

ドライバーのみなさんが、自動車を運転するときに、ちょっとした気配りをすれば、窒素酸化物及び粒子状物質の排出量を削減することができます。

### 環境にやさしい運転を

#### アイドリングストップ



車を離れるときはエンジンを切るように心掛けましょう。

#### 空ぶかしをしない



空ぶかしは、燃料を無駄にし、窒素酸化物などの汚染物質をまき散らします。

#### 急発進・急加速の抑制

アクセルを大きく踏んだときにはエンジンに高い負荷がかかり、窒素酸化物などの排出量が増えます。



#### 不要な荷物のせない



エンジンに余計な負担がかかり、窒素酸化物などの排出量が増えます。

#### 相乗り励行



同じ方向に出かける場合、一台に相乗りして車の数を減らせば、その分排気ガスの量も減ります。

#### 定期的点検整備

点検・整備をきちんと行うことで排気ガスの量を減らすことができます。



#### 計画的な運転

時間の無駄、燃料の無駄で不要な排気ガスをまき散らさない為にも、計画的な運転を心掛けましょう。



#### 自動車の利用抑制 (自転車、徒歩など)

環境のためにも、健康のためにも、近距離なら、徒歩や自転車を利用して車の使用を減らすよう心掛けましょう。

#### 公共交通機関の利用促進

出かけるときは、なるべく電車やバスなどの公共交通機関を利用しましょう。



現在、我が国には約7,500万台の自動車（バイク除く）があります。自動車は大変便利な乗り物ですが、大都市の大気汚染の状況を考え、徒歩や自転車で行けるような近距離の移動や公共交通機関が利用できる場合などには、自動車の利用をできるだけ控えましょう。